



商工
いといがわ

糸魚川



ひすいの街めぐり 87

糸魚川の名工 ③ 大月清五郎 (1903~1982) 糸魚川市寺町出身

「蒔絵」(まきえ) 「個人蔵」

東京美術学校(現東京芸大)漆芸科で辻本松華、堀井正文の指導、知遇を得て研鑽を続け、帰郷後も優れた漆芸作品を作り続けた。

蒔絵…器物の表面にうるしで文様を描き、金、銀粉や色粉を付着させた日本独自の工芸品である。

撮影協力: 中村平安堂

(写真撮影: 高野広報委員)

8
No.480
2015 August

糸魚川商工会議所

〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16



好天に恵まれ 夏まつり盛況 おまんた祭りは40周年記念

初めての前夜祭に6,000人の人出

毎日35度前後の暑い日が続いていますが、今年は天候にも恵まれ市内各地区で夏まつりが盛況に開催されました。

特に、市内最大の夏まつりである糸魚川おまんた祭りは40周年を迎え、7月31日に初めての開催となる前夜祭が糸魚川駅日本海口前で開催されました。また、40回の節目となる大市民流しには過去最多に迫る57団体3,200人が参加、最高潮の盛り上がりとなりました。

第40回糸魚川おまんた祭り 7月31日～8月1日

今年、40回目の節目を迎えることから新しい企画として、①メモリアル写真展の開催、②前夜祭の開催、などが計画されました。

メモリアル写真展ではこれまでの40年を写真で振り返るべく、広報を通じて市民や団体から当時の写真の提供を呼びかけ、三波春夫がおまんた囃子を歌った当時の懐かしの写真がヒスイ



おまんた祭り前夜祭 おまんた縁日



米田市長が40周年節目のあいさつ

王国館に8月2日まで展示されました。

7月31日には初めての試みとなる前夜祭が駅前特設ステージで開催。オープニングセレモニーではこれまでに功労のあった方への感謝状の伝達が行われた後、地元出身者などによるステージショーが繰り広げられました。総合司会はFMにいがたパーソナリティーのヤンさん。地元出身の歌手木島一清さん、裕さん親子の民謡と歌謡、川原 彰さんの大道芸、松本ユウトさんの和太鼓、横澤夏子さんのお笑いライブなど盛りだくさんの内容。トリはDEEPの出演で6千人の会場が熱気で包まれました。

前夜祭に合わせて駅前通りでは「おまんた縁日」が開催され、地区からの出店のほか、駅前市場参加店、なりわいネットワークメンバーなどもたくさん出店し大勢の人出で賑わいました。

2日目は例年同様、午後から各地区太鼓の競演や小学校・高校の金管演奏、ダンスなどが行われ夜の大市民流しでクライマックスを迎えました。

諏訪神社夏祭り協賛 糸魚川本町通り歩行者天国 7月25日

毎年、本町通り全体(いとよ広場～富山第一銀行まで)を通行止めにして行われる歩行者天国。通りの各お店の販売のほか、沖縄物産、焼きそば、生ビール、フランクフルト、金魚すくいなど夜店定番の出店で賑わいました。通りの各ブロックではバンドライブや翡翠太鼓演奏、フラダンスなど趣向を凝らした催しも繰り広げられました。



本町通り歩行者天国

駅前商店街祇園祭&寺町琴平社 宵宮の夜店 7月19日

駅前の祇園祭と寺町の琴平社の宵宮が毎年19日に同時開催。寺町では出店や寺町女性部の民謡流しなど地元の人を中心に大変な賑わい。

駅前通りではフワフワ遊具で子どもたちが大喜び。今回新たな企画でピアガーデンとステージショーを開催。同時開催の駅前講座ではフラダンスのレクチャーも行われました。

各地区の夏祭りなどが、盛大に開催されることは、そこに人の流れができ、消費活動が生まれることになります。

今後とも地区住民が協力し、盛大な祭りを継続していくことで地元消費を促進し、糸魚川市を元気にしましょう。

正副会頭会議

7月14日 ◎日程調整

ヒスイレディ認証式、中国国際交流スクール出発式、地方版総合戦略に関する懇談会、大相撲夏巡業、第64回能生ふるさと海上花火大会、おまんたまつり決算総会、奴奈川経済懇話会夏期研修会

◎2015年糸魚川翡翠鉱物展 後援依頼について

◎グランフォンド糸魚川2015 後援・協賛依頼について

◎第18回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテスト 後援依頼について

◎文化講演会講師選定、日程について ほか

8月1日 ◎日程調整

富山第一銀行糸魚川支店親和会納涼会、知事要望、第6回日本ジオパーク全国大会

◎入会承認について

◎糸魚川市都市計画審議会 委員委嘱について

◎むらまち3世代 物産イベント 協賛依頼について

◎平成28年度新潟県の産業振興施策に対する要望書について ほか

全市あげて活路を開こう

45の団体と企業で できることから

糸魚川市地元消費促進協議会が設立

糸魚川市内の購買力を少しでも市内に留め置くことによって元気なまちを創ろうとする糸魚川市地元消費促進協議会の設立総会が7月22日行われ、行政や各種団体など45の団体と企業が参加して設立されました。

地元消費促進運動は、糸魚川商工会議所が糸魚川信用組合からの提案を受けて平成25年度から「地元で得た

所得は地元で消費しよう」を合言葉に地元消費応援キャンペーンや地元消費促進標語の募集など啓発活動に取り組んできました。今回、糸魚川信用組合からの呼びかけで全市的な取り組みに広めていこうと会議所、商工会が共同で発起団体となり、設立に向けた準備が進められてきました。

設立総会では、運営指針や事業計画などが満場一致で承認され、会長には糸魚川信用組合、黒石孝理事長が選出されました。事業計画では、「地域好循環型社会」を実現するため、企業、事業者組合、商工団体、消費者、行政機関がそれぞれ何をすることが具体例をあげて示されています。

あいさつに立った黒石会長は、「地方創生の動きと連動した形でこの会が立ち上がった。事業者が行う地元消費促進運動は他都市でもあるかもしれないが、消費者や行政を巻き込んで行うものは恐らく全国でも例がない。正に前例のない手探りの状態だが、英知を集めて進めていきたい。地元で買い物をすることは地元の企業を応援するという。企業もそれに応えて真摯に取り組まなければならない。市民みんなで元気な糸魚川をつくるよう頑張りたい」。

当面は、各団体がこの運動の趣旨を傘下会員に広めていくなど、できることから活動していくことにしています。



糸魚川の農業をますます元気に!

～ 8月拡大水曜会開催 ～

8月5日、鶴来家を会場に8月拡大水曜会が開催されました。ひすい農業協同組合営農部営農生産課次長 吉岡秀明さんを講師に「JAひすいの現状と越の丸茄子養液土耕栽培について」と題し、講演がされました。

JAひすいの現状から主要農産物の状況、今では糸魚川市の特産品として定着している「越の丸茄子」について、栽培経過から現在の品質になるまでの課題とその改善策などの現場の様子や成果、人材育成など越の丸茄子の生産から農業を取り巻いている環境について分かりやすく解説。また新規栽培品目の紹介や今後の園芸振興への取り組みについても紹介されました。



糸魚川市の総合戦略策定に向け

各種団体と意見交換

糸魚川市では、地方創生に伴う総合戦略の取りまとめに向けて市内の各種団体との懇談会が開催されています。

8月5日には、市内の会議所、商工会の正副会頭(長)との懇談会が開催されました。

行政が用意したこれまでの商工関係団体との意見交換から出た意見の取りまとめが報告されたあと、働く場、移住、Uターンなどをテーマに意見交換が行われました。

最後に、この日、市議会地方創生調査対策特別委員会で発表された糸魚川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の骨子も示され、現時点での方向性が発表されました。

今後、8月中に案がまとめられ、パブリックコメントを経て、10月の公表をめざしています。



マイナンバー 対応

(社会保障・税番号制度)

研修会行われる

～入門編～

7月8日当所ホールを会場に約60名が参加しました。この研修会は平成28年1月より進められる予定となっているマイナンバー制度について、糸魚川税務署調査部門上席国税調査官の松岡圭吾氏を講師に行われたものです。行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤整備のための制度として、平成27年10月以降、国民の一人一人にマイナンバー(個人番号)が通知される予定です。平成28年1月から社会保障、税、災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要となります。

今回の研修会は「入門編」でしたが、今後は更に具体的な手続きについての研修会を行う予定です。



新潟県で働きたい人材をお探しの企業様へ

(U・Iターンコンシェルジュ事業)

新潟県や糸魚川市の人口減少や少子高齢化が急速に進む中、企業では労働力不足が深刻となりつつあります。このような中、新潟県では(株)パソナ 新潟パソナに委託し「U・Iターンコンシェルジュ事業」を実施しています。新潟県内や糸魚川市内で働きたいという人材を探している企業は是非ご登録ください。登録料、手数料は無料。パソナでは県外在住者と登録企業が出会えるマッチングを行います。

詳しくは、糸魚川商工会議所(☎025-552-1225)またはパソナ新潟事務局(☎025-226-7075)まで。

ご予約ください! 文化講演会

東進ハイスクール
東進衛星予備校現代文講師
林修氏を招く

本年度の文化講演会は、予備校講師としてまたテレビ番組で活躍中の林修氏をお招きします。

講演会は、当所と新潟県信用保証協会、NTTユーザ協会糸魚川地区協会、糸魚川市金融団後援会の共催で行います。入場整理券が必要ですので当所窓口か金融機関等にて10/5(月)より配布します。入場は無料、詳しくは来月号折込みチラシにて。



日時 平成27年11月11日(水)
開場午後5:00～ 開演午後6:00～
会場 糸魚川市民会館 大ホール
演題 「いつやるか? 今でしょ!」

第3回

しとく 知っ得ゼミ

& 事業説明会告知

昨年、お店と参加者から好評を頂いた「知っ得ゼミ」が今年の秋に計画をしています。事業説明会も予定しております。

詳しくは、今回折込みのチラシをご覧ください。



昨年の「プラ板でキーホルダー作り」の様子

「小口零細企業保証制度」は

< 3つのメリット >

1. 保証人不要 (法人代表以外)
2. 原則担保不要
3. 信用保証料率の割引有り



なじらね~!?

中小企業とともに歩む身近なパートナー



新潟県信用保証協会

制度の概要は、ホームページへクリック!

新潟 信用保証

検索

上越支店 / 上越市新光町 1 丁目 10 番 20 号
(上越商工会館内) ☎025(523)7225

まちなかに賑わいを 将来計画づくりに着手

糸魚川広域商店街

糸魚川広域商店街(会長:小坂 功)では、本年度糸魚川市の支援を受けて糸魚川市中心商店街(通称ロの字)の将来計画の策定に着手しています。先ごろ行われた賑わい推進会議でその骨子案をまとめ、今後、市の総合戦略に反映するよう関係機関との調整が進められています。

糸魚川中心商店街の5ヶ年活性化計画概要(案)

(1) まちなか拠点の整備事業(H28.7～H33.3)

◎目的

海、山、川と豊かな自然環境を背景とした「地域ならではの食資源」が市内全域に分散しているが、これらを糸魚川の中心市街地内で販売、PRできる場を創設することで食資源と地域住民や観光客を結ぶ。

◎具体的内容

- ①コミュニティカフェの創設
- ②特産品、地場産品の販売
- ③賑わいづくり、コミュニティ形成の場の提供
- ④まちなか案内処の創設

(2) まちなか総合窓口「まちなか遊び倶楽部」設置事業(H28.9～H33.3)

◎目的

コミュニティカフェや広場、空き地、空き店舗などを活用して、チャレンジしたい人、楽しみたい人、発表したい人、連携したい人などの要望に柔軟に応える機能。まちなかでバラバラに開催される催しを一元管理することで規模の拡大、外部への周知、集客効果を見込む。

◎具体的内容

- ①何でも相談できる総合案内の役割を担う「まちなか遊び倶楽部」の創設
- ②まちなかイベントの一元管理

- ③季節感のあるイベントの実施
- ④思い出でツナガル商店街
- ⑤市外との観光連携、地域間交流の促進
- ⑥まがたまBOYの選出

(3) まちなか発信基地局事業(H28.4～H33.3)

◎目的

広域商店街の情報、個店の情報などを一元管理し効率的、効果的に発信する。

◎具体的内容

- ①新しい商店街名のネーミング
- ②情報の集約と発信
かわら版、季刊チラシ、広域情報誌、商店街マップ、WEBによる発信(ホームページ、facebookページ)、外国人への対応

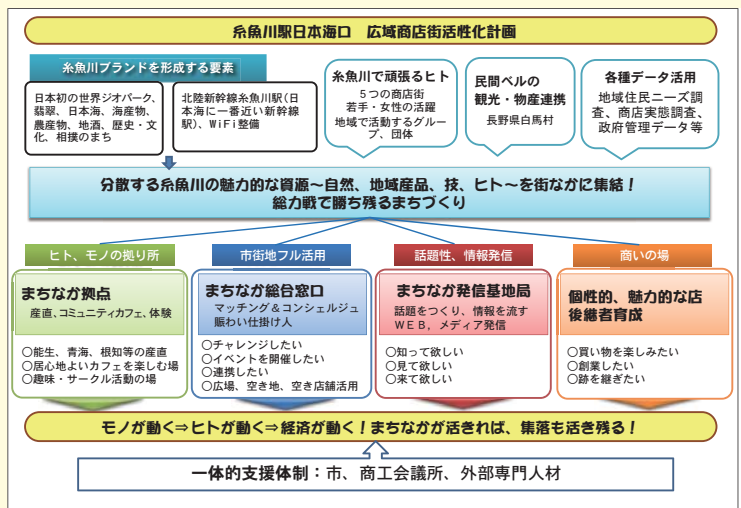
(4) 個性的・魅力的な店づくりと後継者育成事業(H28.7～H33.3)

◎目的

商店街を消費の場として復活させることで、新規創業、後継者の育成を促す。

◎具体的内容

- ①良い店、良いモノ、良いヒト発掘隊
- ②小売店、サービス業の強化



毎月14日は



『地酒で乾杯の日!』

協賛店ではオリジナルサービス

糸魚川地酒の魅力発信実行委員会(実行委員長:五十嵐 仁)では、毎月14日を地酒で乾杯の日々に定め、さらに地酒の普及・啓発と消費拡大を目指しています。

そのオープニングイベントとして7月14日にヒスイ王国館で五蔵の地酒の飲み比べイベントが開催されました。糸魚川5つの蔵元がこの夏おすすめ地酒を持ち寄り、サービス。蔵元と親しくお酒のうんちくが聞ける機会とあって参加者は地酒談義に花を咲かせていました。

14日の地酒で乾杯の日には、協賛の飲食店と酒販店でお店独自のサービスが受けられます。14日はもちろんのこと

毎日地酒を飲んで、糸魚川の地酒を応援しましょう。

地酒で乾杯の日を応援する協賛店は次の通り。

【酒販店】越後屋ええもん本舗(横町)、里麻商店(大野)、白石商店(上刈)、畑亀商店(大町)、まつき(大町)、山澤商店(横町)

【飲食店】くろそば(大町)、笹倉温泉龍雲荘(上早川)、すし廣(横町)、膳処くろひめ(大町)、徳菜光(大町)、漁師の店楽々(大町)

地酒で乾杯の日協賛店には随時加入できます。糸魚川商工会議所内同実行委員会事務局まで。

☎552-1225



私の意図 294

～いとがわ～ JCI



一般社団法人 糸魚川青年会議所
グローバル交流委員会

角坂牧場 園田 長豊

●この地域を学ぶ!!●

青年会議所に入る前は、農業に淡々と励む日々を過ごしていました。歳が過ぎていく中でこの地域の高齢化が進み農業の衰退を感じるようになりました。何か自分に出来ることがないかと模索する中、青年会議所に会いました。

青年会議所に入会させてもらい1年目が過ぎました。その一年間は色々な経験をさせてもらいました。青年会議所ではさまざまな発想があり、地元にかける熱い思いやこれからの糸魚川の発展を求めていく力を強く感じています。

自分は仕事から欠席が多いですが、今後は青年会議所にいる中で青年会議所の一員となり糸魚川に対しての思い、今まですごしてきた糸魚川の活性化に努めて行きたいと思っています。そして、糸魚川を学び地域にあう農業経営を目指し、青年会議所で学んだ発想を自分に生かし経営を向上させていくよう努力していきたいです。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています

糸魚川商工会議所公式 オンラインショップ「糸魚川特選市場」 商品ラインナップご紹介 ③

糸魚川商工会議所が運営する、糸魚川の物産品やおみやげ等を販売するオンラインショップ「糸魚川特選市場」の参加店と掲載商品を毎号紹介していきます。今回は『(株)お米の配達人 糸魚川産コシヒカリ』です。

「新潟県糸魚川産コシヒカリ」 特別栽培米白米5kg (株)お米の配達人

販売価格:

4,154円(税込)
(3,846円+消費税308円)

発送準備日数:

7日間/発送温度:通常
(クール冷蔵に同梱可)

※在庫残をご確認のうえ、
お申込み下さい。



お店からコメント

新潟県糸魚川市で作られたお米で田んぼの水は、北アルプスの高い山々から流れる雪解け水を使用し、香り・つや・甘み・粘りが優れ冷めてもおいしいという特徴を持ったお米です。また、特別栽培米として慣行の化学肥料、農薬を5割削減しています。



「地域ブランドを育てる3つのチェックポイント」

最近、地域ブランドについて相談を受けることがありました。地域ブランドとは、ある地域の資源を生かしてつくられた、モノや技、場所、さまざまな商品やサービスに冠せられた看板のようなもので、厳密な定義はなく、エリアの広さや内容に関しても幅広いものです。「有名になりさえすればいいだろう」と捉えている人もいます。

相談を受けて感じるのは、「有名になりたい」「知名度を上げたい」という地域ブランドのつくり手側の思いは良いとして、それが強すぎるあまり受け取る側の消費者や生活者の視点が全く考慮されていないものがあることです。例えば商品名やブランド名に地域の方言を説明もなく使ったり、意味もなく横文字を使うなど、表現が「格好良すぎて」よく分からないといったことが起こりがちです。

方言や横文字を使ったネーミングは、違和感をフックに「何だろう」と興味を持ってもらうために採る手法です。しかし、腑に落ちるという面では逆効果です。また、なじみのない言葉は覚えづらいという面でもマイナスです。

「知名度を上げる」知ってもらう→覚えてもらう「ため」には何が必要なのでしょう。皆さん、試験勉強をしていたときのことを思い出してください。物事を覚えるにはコツがありませんでしたか? 例えば、「知る」興味を持

つ↓理解する(分かる、腑に落ちる)↓覚える」といった順番なら覚えやすいのです。これをブランドづくりに応用すると、興味を持ってもらうと同時に良さを伝える努力が必要なこと、覚えやすいネーミングであることなどが重要だと分かると思います。

地域ブランドが成立したり定着したりする経緯はさまざまです。マスコミなどのメディアに取り上げられてあつという間に有名になることもありすが、これは宝くじに当たるといえるようなものです。じわじわと長い期間をかけて知られるようになった地域ブランドも数多くあります。きちんとした方針を立ててじっくり育てていくことが大切だと、私は思います。

消費者は、地域ブランドに対して何を望んでいるのでしょうか。「限られたもの、特別なもの」「選んで後悔しない、優れた良いもの」「それを誰かに伝えるときに、話が伝わりやすいこと」などが挙げられます。知名度のみを追い求めて、有名になり過ぎると、かえってありがたみや限定感が薄らいでしまうデメリットがあります。地域ブランドをつくり、育てていくなら、いま一度、消費者目線で「興味を持ってもらえるか」「良さは伝わっているか」「覚えてもらいやすいか」の3点をチェックしてみたいかがでしょうか。

日経BPヒット総合研究所 上席研究員
渡辺 和博 / わたなべかずひろ

日経BPヒット総合研究所 上席研究員。日経BP社が発行する日経トレンドイテは、マーケティングの動きやライフスタイルの在り方などを視野に入れながら「商品」と「サービスの新しい潮流を取り上げ紹介する情報誌。世の中のトレンドや流行、新製品、サービスの動向など生活に関するあらゆる情報を幅広く分析し紹介している。

振興委員と指導員の 巡回ペア訪問



gretch(グレッチ)

小暮 芳晴さん

振興委員の上谷さんと今年3月に寺町地区のビーチホールまがたま前に開店したレストラン「gretch(グレッチ)」を訪問しました。

店主の小暮芳晴さんは秋田県のご出身で、小学6年生から興味を持った料理を職にしたいと調理師学校に進学し、東京のイタリアンレストランやパン・洋菓子店のパティシエとして働きながら料理の知識と技術を身に付けたとのこと。

将来は、自然豊かな田舎で暮らしたいと考えていた小暮さんは、知人に紹介された糸魚川総合病院の調理師募集に東京からJターン転職し、23年間勤務したところで「お客様の喜ぶ料理を提供する自分の店を持ってみたい」との思いが湧き今年3月にgretchをオープンしました。

昼はパスタやピザなどのランチ営業、夜は小暮さん自慢のピンチョ(一

品料理)をつまみにワインや日本酒を楽しめるお店は、女性客が9割とのことで「食材を美味しくアレンジし、特に野菜は鮮度を大切にしています。」と、手に入らないスイスチャードなど数種類のイタリア野菜をご自身で栽培するそうです。

今後は「糸魚川の旬の食材をアレンジしてワインにも地酒にも合うメニューを開発したいですね。」と新メニューに注目のgretchさんでした。



団体貸し切りは15名まで可能

所在地/糸魚川市寺町4-4-1
TEL/556-6933
時間/昼11:30-14:00 17:00-21:00
定休/日曜 第3日曜 (不定休月1日有)

振興委員/上谷 武
経営指導員/鈴木 祐恭

国際ご当地グルメ GP2015 10/3-4 糸魚川市で開催

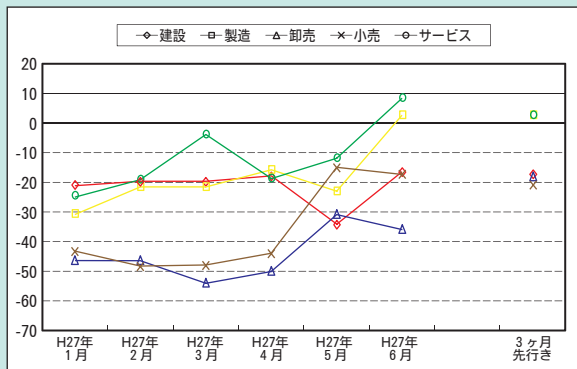
昨年は弥彦で6万人を集めた「国際ご当地グルメグランプリ」が、本年度は糸魚川市で開催されることになりました。主催する新潟県と糸魚川市交流観光課、受託事業者のジェイアール東日本企画では、10月3日(土)と4日(日)の2日間で延べ7万人の入場を見込んでいます。

開催時間は両日とも午前10時から午後4時まで。メイン会場となる駅前通りと本町通り(いとよ広場～富山第一銀行)を歩行者天国にして行われます。大勢の人が訪れることから、駐車場は姫川グラウンドなどを予定しシャトルバスで会場と結びます。

すでに飲食ブース58店の出店者も決定。糸魚川ブラックも含めて、どんなグルメ対決が繰り広げられるか、今から楽しみです。

CCI-LOBO (商工会議所早期景気観測システム) 北陸地区産業別業況DI

H27年6月



◆全産業の業況DIは、前月と比べ改善。産業別にみると、建設業、卸売業で悪化、その他の3業種で改善した。各業種から寄せられたコメントは以下のとおり。

◆「6月以降の公共工事の発注増を見込んでいたものの、依然として土木工事、建築工事とも動きが鈍い(一般工事業)」、「受注単価は伸び悩んでいるが、自動車向けのプレス加工の引き合いが増加している(金属加工業)」、「主力の婦人服をはじめ、仕入価格の上昇が続く。他方で、取引先からの値下げ要請もあって、収益確保が難しい(衣料品卸売業)」、「首都圏からの観光客が好調。今後は、東海・近畿方面へのPR活動を強化していく」(旅館業)

◆業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べほぼ横ばいの見込み。産業別にみると、建設業、製造業ではほぼ横ばい、卸売業で改善、その他の2業種で悪化する見込み。

お詫び

7月会報のDI値及びコメントは誤って6月のものを掲載していました。大変申し訳ありません。正しい5月DI値は本誌にてご確認下さいますようお願いいたします。

いといがわ 地域経済ミニ情報

項目	単位	26年1月 ～12月	A 27年3月	B 26年3月	前年A 同月比	傾向
1 市内金融機関預金高	百万円	—	186,957	184,612	101.3	↗
市内金融機関貸金高	百万円	—	68,269	68,201	100.1	↗
2 当所管内から国民生活金融公庫へマル晋申込件数	件	30	2	4	50.0	↘
同 申込金額	千円	281,600	7,000	18,500	37.8	↘
3 当所マル経資金貸付件数	件	18	4	2	200.0	↗
同 金額	千円	76,500	21,500	12,000	179.2	↗
市振興・景気/県産育資金申込件数	件	31	5	8	62.5	↘
同 申込金額	千円	240,195	16,475	76,900	21.4	↘
4 糸魚川職安管内月間有効常用求人数	人	9,128	845	837	101.0	↗
糸魚川職安管内月間有効常用求職数	人	7,026	679	654	103.8	↗
5 求人倍率	倍	—	1.24	1.28	-0.04	↘
6 糸魚川市一般家庭ガス使用量	m	6,138,398	651,679	670,855	97.1	↘
営業・その他	m	3,357,448	345,688	356,888	96.9	↘
7 糸魚川市一般家庭水道使用量	m	3,340,980	277,755	277,755	100.0	→
営業・その他	m	1,275,120	104,828	99,794	105.0	↗
8 電力使用量(上越市名立区含む)	千KWH	675,057	56,183	75,551	74.4	↘
9 糸魚川市一般住宅建築届出	件	115	13	14	92.9	↘
()は新築分	(91)	(12)	(9)	133.3	↗	
同店舗併用住宅建築届出	件	8	1	0	—	—
同工場建築工事届出	件	3	1	0	—	—
10 糸魚川市人口	人	—	45,493	46,144	98.6	↘
同世帯数	世帯	—	17,549	17,594	99.7	↘
11 糸魚川IC入出車輛数	台	1,384,464	107,129	121,305	88.3	↘

参加者募集中!

北陸新幹線で行く

第25回 会員研修旅行は名古屋へ

今年の会員研修旅行は、1泊2日で名古屋への旅。名古屋城、リニア鉄道館ほかを見学。また、食事は名古屋の味噌カツ・ひつまぶし等々、『まるごと名古屋』をお楽しみください。

実施日

10月25日(日)~26日(月)

1泊2日

参加費 39,800円

定員 30名

申込締切日 9月25日(金)



開催予告

合格達成セミナー
(初級対応)開催

10月8日(木) 19:00~

会場: ヒスイ王国館

第7回

あなたはかみさと
糸魚川の達人になれるか!?

糸魚川ジオパーク検定

(初級・上級・達人級)

日時: 平成27年11月1日(日)

会場: 糸魚川会場(初級・上級・達人級)/ヒスイ王国館
東京会場(初級・上級)/
東京大学 弥生キャンパス農学部2号館
能生会場(初級)/能生生涯学習センター
青海会場(初級)/青海生涯学習センター

申込期間/9月7日(月)~10月14日(水)

問合せ先/糸魚川商工会議所 ☎025-552-1225

※当所に申込書があります。

水曜会異動



7月10日付

糸魚川税務署
署長

三上 秀則
(みかみひでのり)

市内官公庁の出先機関と経済団体との情報交換の場「水曜会」において、代表者の異動がありました。

だまされないで! 危ない投資勧誘!

未公開株や社債、ファンドなどの投資勧誘を受けていませんか? 悪質業者による詐欺的な投資被害が多発しております。おかしいな?と思ったら、迷わずご相談ください。

【問合せ】 財務省関東財務局 証券監督第1課
電話 048-613-3952 (直通)

事務局日誌

2015年7月

- 1日(水) 社会保険算定基礎調査(〜2日)、千葉県我孫子市議視察来訪、糸魚川駅自由通路にモニター設置、正副会頭会議、経団連正副会長会議、第1回無限大プロジェクト委員会
- 2日(木) おみちようランチの会総会、MMU街なかコレクション全体会議
- 3日(金) チーム糸魚川地方創生糸魚川市総合戦略懇談会、糸魚川中学校総合体験事前学習講師招へい、広域商店街PR部会
- 4日(土) (自衛隊協力会)海上自衛隊船・姫川港寄港(〜5日)、自衛隊艦艇入港歓迎祝賀会
- 6日(月) 営業力強化プログラム②、糸魚川地域総合「夏山開き」、糸魚川市地元消費促進会議幹事会、上越地区産業廃棄物広域処理対策推進協議会総会
- 7日(火) 地酒長野県誘客キャラバン、会報編集会議、SKフロンティアわさびプラント竣工式・祝賀会
- 8日(水) 税務署長交代挨拶、消費税転嫁対策窓口相談等事業経営指導員研修会・マイナンバー研修会、北陸新幹線沿線都市民間交流会議、広域商店街賑わい推進会議
- 9日(木) 経営指導員研修会(〜10日)、糸魚川バイオマス発電研究会設立式、会員旅行実行委員会
- 10日(金) 糸魚川地域総合海開き、駅前商店街理事会
- 11日(土) 「7.11豪雨災害」20年事業糸魚川市シンポジウム
- 13日(月) 新旧税務署総務課長挨拶、高血圧対策ワーキング、糸魚川インバウンド推進委員会事業推進ワーキング、松糸道路新潟県ルート協・進める会合同総会、ヒスイネイル会議
- 14日(火) 正副会頭会議、小林幸子公演打ち合わせ、地酒で乾杯の日オープニングイベント
- 15日(水) 経営安定相談室(一日公庫も同時開催)、塩の道4商工会議所広域観光会議、中国国際交流スクール説明会・研修
- 16日(木) 新税務署長挨拶、NTT支店長挨拶、三地区商工会議所小規模事業経営支援事例研究会・金融支援研究会、春の要望活動(県)
- 17日(金) 春の要望活動(中央)
- 21日(火) ヒスイレディ認証式
- 22日(水) 県連運営委員会、糸魚川市地元消費促進会議発会式、糸魚川市民号第1回実行委員会、おまんた祭りイベント班会議
- 24日(金) 観光協会糸魚川支部常任理事会、国金友の会夏季研修会
- 26日(日) 県連臨時会頭会議、おうみまつり花火大会・招待
- 27日(月) 大糸線利用促進輸送強化期成同盟会幹事会、上越3商工会議所情報交換会、事務委託団体内部監査
- 28日(火) 新幹線利用促進に関する市長との懇談会、糸魚川市総計画審議会、中小企業・小規模事業者支援連携会議、街なか魅力アップ推進会議全体会議
- 29日(水) 労働保険事務組合通常総会、東経連フォーラムin新潟、中国国際スクール研修会、広域商店街賑わい推進委員会
- 30日(木) 大相撲糸魚川場所実行委員会幹事会、おばけの館実行委員会
- 31日(金) 東北電力営業所長来所、地方創生糸魚川市総合戦略意見交換会事前懇談会、おまんたまつり前夜祭

あ と が き

市内各地の夏祭りが続き、日本の伝統行事のお盆が過ぎると少しずつ、秋の気配がやってくる。小・中学生の頃は夏休みが終わるといふ寂しさを感じたが、年齢を重ねるうちに、早く涼しい秋が来ないかと願うようになった。それにしても今年の夏は雨の降らない日が続く、暑かった。年々夏の暑さが、増しているような気がする。もしや、地球温暖化を上回る気候変動期の影響?



【お願い】 会報は事業所内、各部署で回覧をお願いします。